

(2017年度)

1 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は22ページ, 4問である。)

受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで, 問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に, 試験監督者から指示があったら, 解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し, 所定の欄に氏名を記入すること。次に, 解答用紙の右側のミシン目にそって, きれいに折り曲げてから, 受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し, 机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら, この問題冊子が, 上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は, HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能, 計算機能, 辞書機能やスマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は, 解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで, そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき, マーク欄からはみ出したり, 白い部分を残したり, 文字や番号, ○や×をつけたりしてはならない。また, マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は, 消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり, 破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

1 次の文章は、奈良時代とそれ以前の社会について述べたものである。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

(ア)天皇のあとを継いだ持統天皇は、前天皇の改革を引き継ぐかたちで
(イ)年に飛鳥浄御原令全22巻を諸司に示し、(ウ)年には(エ)に遷都した。その後、(オ)年に藤原不比等らによって大宝律令が完成すると、古代律令国家としての基盤はようやく整ったということができよう。翌年には、しばらく途絶えていた遣唐使として(カ)らが入唐した。帰国した(カ)が、唐の都・(キ)の最新の状況を日本につたえると、(ク)天皇は、新都の造営に着手し、710年に奈良の平城京に遷都した。京内には、東西の市も設けられて、交易に利用されたし、既成の(ケ)に続き、本朝十二銭の最初となる和同開珎を、唐の(コ)にならって708年に鑄造し中央での流通をはかった。

一方で、この時代は文化の華も開き、歴史書の『古事記』『日本書紀』が相次いで完成、『風土記』もまとめられ、唐風の漢詩集である『(サ)』もあまれた。他方、日本の抒情を表現した和歌を多数載せた『万葉集』もあまれている。

美術の面でも、白鳳から天平美術へと続く日本独特の仏教美術が展開され、仏教思想を基礎として国家を形成する鎮護国家の考えに後押しされ、南都七大寺をはじめとする多くの寺院が奈良を中心に造営され、(シ)天皇により造立を發願された東大寺大仏が、(ス)年に開眼供養された。また、東大寺法華堂や唐招提寺金堂などの建造物が現存しているほか、興福寺や薬師寺、大安寺、正倉院などにもこの時期の文化財がある。加えて、(セ)もこの時期の建造物として見落とせない。

このように、律令国家として充実した文化政策をみせる奈良時代であるが、国家の基礎となるべき土地・経済政策の上では破綻の前兆も窺え、例えば723年の三世一身法や(ソ)年の墾田永年私財法の制定に見られる、私有地増加の可能性は、次第に初期荘園の形成という、古代国家の体制を揺るがす要因ともなっていく。

問1 文中の空欄(ア)～(ソ)に入る最も適切な語句は何か。各語群①～⑥から、それぞれ1つずつ選んで記号で答えなさい。

- (ア) ① 用明 ② 天智 ③ 天武 ④ 文武 ⑤ 元正
⑥ 弘文
- (イ) ① 666 ② 670 ③ 679 ④ 689 ⑤ 694
⑥ 700
- (ウ) ① 689 ② 691 ③ 694 ④ 696 ⑤ 698
⑥ 700
- (エ) ① 飛鳥浄御原宮 ② 藤原京 ③ 恭仁京
④ 山背京 ⑤ 紫香樂京 ⑥ 大津宮
- (オ) ① 701 ② 702 ③ 704 ④ 705 ⑤ 707
⑥ 708
- (カ) ① 鬼室福信 ② 高向玄理 ③ 粟田真人
④ 藤原清河 ⑤ 刑部親王 ⑥ 吉備真備
- (キ) ① 丸都 ② 平壤 ③ 北京 ④ 南京 ⑤ 大都
⑥ 長安
- (ク) ① 持統 ② 聖武 ③ 文武 ④ 元正 ⑤ 元明
⑥ 孝謙
- (ケ) ① 大和錢 ② 唐錢 ③ 三宝錢 ④ 富本錢
⑤ 鏹錢 ⑥ 貴品錢
- (コ) ① 永樂通宝 ② 洪武通宝 ③ 宣徳通宝
④ 宋元通宝 ⑤ 寛永通宝 ⑥ 開元通宝
- (サ) ① 性靈集 ② 懷風藻 ③ 風信帖 ④ 新撰髓腦
⑤ 菅家文章 ⑥ 本朝文粹
- (シ) ① 天武 ② 持統 ③ 孝謙 ④ 元明 ⑤ 文武
⑥ 聖武
- (ス) ① 739 ② 745 ③ 752 ④ 756 ⑤ 758
⑥ 760

- (セ) ① 法隆寺東院夢殿 ② 法隆寺金堂 ③ 法起寺三重塔
④ 法隆寺五重塔 ⑤ 観心寺金堂 ⑥ 石山寺多宝塔
- (ソ) ① 727 ② 733 ③ 735 ④ 738 ⑤ 741
⑥ 743

問2 文中の下線部(a)~(j)に関して、以下の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)に関して、この時期、遣唐使はどのぐらいの期間にわたって途絶えていたか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 17年 ② 19年 ③ 22年 ④ 27年 ⑤ 29年
⑥ 30年以上

(2) 下線部(b)に関して、本朝十二銭の最後のものは何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 貞観永宝 ② 延喜通宝 ③ 寛平大宝 ④ 乾元大宝
⑤ 開元通宝 ⑥ 天保通宝

(3) 下線部(c)に関して、『万葉集』が載せた歌の数はどのぐらいか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 約200首 ② 約750首 ③ 約1600首 ④ 約3200首
⑤ 約3800首 ⑥ 約4500首

(4) 下線部(d)に関して、8世紀末における南都七大寺に該当しないものは何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 法起寺 ② 大安寺 ③ 薬師寺 ④ 法隆寺 ⑤ 興福寺
⑥ 西大寺

(5) 下線部(e)に関して、同所にある日光・月光菩薩立像と制作時期がほぼ同じ頃と考えられる文化財は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 法隆寺金堂釈迦三尊像 ② 法隆寺阿弥陀三尊像
- ③ 中宮寺半跏思惟像 ④ 室生寺金堂釈迦如来像
- ⑤ 新薬師寺薬師如来坐像 ⑥ 薬師寺吉祥天像

(6) 下線部(f)に関して、同寺の鑑真像と異なる造像技法による文化財は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 興福寺八部衆像 ② 東大寺戒壇院四天王像
- ③ 唐招提寺金堂盧舎那仏像 ④ 興福寺十大弟子像
- ⑤ 東大寺法華堂不空羼索觀音像 ⑥ 聖林寺十一面觀音像

(7) 下線部(g)に関して、同寺に所蔵されている仏頭と制作時期がほぼ同じ頃と考えられる文化財は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 興福寺無著像 ② 東大寺南大門仁王像
- ③ 高松塚古墳壁画 ④ 六波羅蜜寺空也上人像
- ⑤ 東大寺重源上人像 ⑥ 東寺五重塔

(8) 下線部(h)に関して、同寺の僧が平安時代にあらわした仏教説話集は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『今昔物語集』 ② 『宇治拾遺物語』 ③ 『沙石集』
- ④ 『日本往生極楽記』 ⑤ 『日本靈異記』 ⑥ 『発心集』

(9) 下線部(i)に関して、大官大寺が平城京に移り大安寺と改称したものが、大官大寺の起源となった寺院は、舒明天皇の創建と伝えられ、近年は吉備池麿寺跡の発掘調査によりその規模が確認されつつある。起源となった寺院の初名は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 韓大寺 ② 朱雀大寺 ③ 高麗大寺 ④ 大塔寺
⑤ 司馬大寺 ⑥ 百濟大寺

(10) 下線部(j)に関して、正倉院宝庫の建築技法を一般的に何とよぶか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 檜皮造 ② 亀甲造 ③ 繫木造 ④ 連結造 ⑤ 比翼造
⑥ 校倉造

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

摂政・関白は、道長・頼通父子のあと、彼らの子孫に独占され、その家は摂関を世襲する摂関家(摂家)となった。1121年、鳥羽天皇の関白となった(ア)の後、摂関家は(ア)の長子基実に始まる(イ)家と、三男(ウ)に始まる(エ)家とに分かれた。基実・基通父子は平清盛の女婿であり、(イ)家は平氏と親密であったが、平家没落後、基通は後白河法皇に接近し、1185年10月、法皇が源(オ)に源頼朝追討の院宣を与えた際には、摂政基通もこれに関与した。そのため頼朝は基通を嫌い、翌年、基実の弟(ウ)を摂政に推し、この後、(イ)・(エ)両家が摂関の地位を争うことになった。

承久の乱後、(ウ)の孫(カ)は、鎌倉幕府の将軍(キ)の父として権勢を振るい、その3子もあいついで摂関となった。すなわち、1231年には教実、1242年には良実、1246年には実経が、それぞれ関白となったのである。教実は(エ)家を継ぎ、良実は(ク)家、実経は(ケ)家の祖となり、(エ)家は3家に分かれることになった。(カ)は3度摂関になった後、1237年には(イ)家の兼経(基通の孫)を女婿とし、これに摂政を譲り、その後、兼経の弟

兼平を摂政とした。兼平は(イ)家から分かれて鷹司家の祖となり、ここに(イ)・(エ)・(ク)・(ケ)・鷹司の五摂家が分立することになった。

その後、五摂家から交代で摂関に就任するようになり、摂関をめぐる政争はみられなくなるが、これは摂関の地位が形式化・形骸化し、朝廷政治に対する幕府の干渉が強まったこともあって、摂関よりも(コ)の方が重要となったためである。(コ)は、朝廷(院)にあって公武間の連絡にあたる役で、院宣や幕府からの文書などの伝達はすべてこの(コ)がおこなった。前將軍の(キ)が執権北条時頼に対する陰謀事件に連座して鎌倉を追われ、父(カ)も失脚すると、幕府は公武間の連絡を密にするため西園寺実氏を(コ)に推薦し、以後公武間の連絡にはすべて実氏があたることとなった。実氏の父公経は、頼朝と姻戚関係にあったことから幕府に心を寄せ、承久の乱の時にも幕府に通じ、乱後は幕府の後援のもと、朝廷内で大きな力をふるうようになっていた。公経が京都の(サ)に造営した西園寺は壮大で、彼は西園寺殿と呼ばれ、以後これが家名となった。のちに足利義満が、この(サ)に寺院・邸宅を造営することになる。

公経は1242年、(シ)天皇に実氏の娘(大宮院)を入内・立后させて、天皇の外戚となる基礎を築いた。大宮院が生んだ子は皇太子となり、1246年に即位する。(ス)天皇である。実氏は天皇の外祖父として太政大臣に任官し、(シ)上皇の院中に(セ)が創設されると(セ)衆にもなり、幕府の要請した徳政興行にあたった。実氏は、(ス)天皇が成人すると次女(東二条院)を入内させ、2代の皇后の父となった。さらに、大宮院が1249年に生んだ親王を皇太弟とし、1259年に即位させた。(ソ)天皇である。こうして2代の天皇の外祖父となった実氏は、摂関家をしのぐ勢威を誇った。しかし、(シ)上皇は院政の後継者を指名せずに死去し、皇統は(ス)上皇の流れをくむ持明院統と(ソ)上皇の流れをくむ大覚寺統とに分裂することになる。

鎌倉幕府が滅亡し、建武新政が始まると、西園寺家の権威は失墜した。後醍醐政権下の公家で見のがせないのは、千種や(タ)といった村上源氏である。(タ)は、鎌倉時代は中流公卿であったが、後醍醐天皇に抜擢された(チ)は吉野や常陸で作戦を指揮し、思想的にも南朝の中心となって活躍した。その子

(ツ)も、陸奥から畿内を転戦し、1338年に和泉の石津で敗死するまで南朝のために戦った。

南北朝の内乱は摂関家にとっても試練であったが、(ク)道平の子(テ)は北朝に仕え、公事・古典の再興に尽力し、足利義満にも大きな影響を与えた。(テ)は、様々な学問に通じた学者でもあって、連歌の方法・地位を確立したことで知られる。

(テ)の子の経嗣は、(ケ)経通の養嗣子となった。15世紀を生きた(ト)は、この経嗣の次男であり、若年の頃から祖父(テ)を意識して、故実、典礼、古典文学などの研究にいそしみ、物語、連歌、和歌に関する数多の著作を残した。また、(ト)が將軍足利義尚の諮問に答えた意見書もよく知られている。

問1 文中の空欄(ア)(ウ)(オ)(カ)(キ)に入る適切な人名を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 頼家 ② 家実 ③ 良経 ④ 惟康 ⑤ 頼経 ⑥ 義平
- ⑦ 能保 ⑧ 道家 ⑨ 忠通 ⑩ 実時 ⑪ 範頼 ⑫ 秀衡
- ⑬ 基房 ⑭ 義仲 ⑮ 兼実 ⑯ 宗盛 ⑰ 宗尊 ⑱ 義経
- ⑲ 頼嗣 ⑳ 信義

問2 (ア)の弟で、「悪左府」と称されたのは誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 忠通 ② 師実 ③ 教通 ④ 通憲 ⑤ 信頼 ⑥ 頼長

問3 (ウ)の日記は、何と称されているか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 『中右記』 ② 『明月記』 ③ 『園太暦』 ④ 『猪熊関白記』
- ⑤ 『玉葉』 ⑥ 『御堂関白記』

問4 文中の空欄(イ)(エ)(ク)(ケ)(サ)(タ)に入る適切な語句を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 松尾 ② 北畠 ③ 二条 ④ 三条 ⑤ 東山 ⑥ 吉田
⑦ 畠山 ⑧ 四条 ⑨ 日野 ⑩ 裏松 ⑪ 北山 ⑫ 五条
⑬ 八条 ⑭ 山科 ⑮ 伏見 ⑯ 岩倉 ⑰ 九条 ⑱ 一条
⑲ 近衛 ⑳ 坊城

問5 承久の乱について説明した文章として、不適切な(あきらかな誤りを含んでいる)文章はどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 後鳥羽上皇は院政を強化し、西面の武士をおいて軍事力の増強をはかるなど、幕府と対決しようとする動きを強め、將軍実朝が暗殺されると、朝幕関係は不安定となり、北条義時は皇族を將軍に招く交渉をしたが、上皇が拒否して交渉は不調に終わった。
- ② 後鳥羽上皇は、畿内・西国の武士や大寺院の兵、さらに北条氏の勢力の強化に反発する東国武士の一部をも味方に引き入れて、北条義時追討の兵をあげたが、上皇側の期待に反して、東国武士の大多数は北条氏のもとに結集して戦いにのぞんだ。
- ③ 幕府は、義時の子泰時、弟の時房らの率いる軍を送り京都を攻めた結果、1カ月ののち、戦いは幕府方の圧倒的な勝利に終わった。幕府は、順徳天皇を廃し、後鳥羽上皇を佐渡に、仲恭上皇を土佐(のちに阿波)に、土御門上皇を隠岐に流した。
- ④ 乱後、幕府は皇位の継承に介入するとともに、六波羅探題をおいて、朝廷の監視、京都の内外の警備、および西国の統轄にあたらせた。また、上皇方についた貴族や武士の所領3000余カ所を没収し、戦功のあった御家人らをその地の地頭に任命した。
- ⑤ 乱後、畿内・西国の荘園・公領にも幕府の力が広くおよぶようになった。朝廷では以後も引き続き院政がおこなわれたが、この乱によって朝廷と幕府の関係は大きくかわり、幕府が優位に立って、皇位の継承や朝廷の政治にも干渉するようになった。

問6 文中の空欄(コ)(セ)に入る適切な語句を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 禅律方 ② 連署 ③ 別当 ④ 奉公 ⑤ 所司代
- ⑥ 関東申次 ⑦ 評定 ⑧ 院庁 ⑨ 引付 ⑩ 職事
- ⑪ 頭弁 ⑫ 御内人

問7 文中の空欄(シ)(ス)(ソ)に入る適切な諡号を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 後宇多 ② 花園 ③ 深草 ④ 崇光 ⑤ 龜山
- ⑥ 後龜山 ⑦ 後村上 ⑧ 伏見 ⑨ 後伏見 ⑩ 後二条
- ⑪ 後深草 ⑫ 後嵯峨

問8 文中の空欄(チ)(ツ)(テ)(ト)に入る適切な人名を、次の中から1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 顕信 ② 通勝 ③ 光広 ④ 親房 ⑤ 公国 ⑥ 実隆
- ⑦ 善成 ⑧ 兼良 ⑨ 尚道 ⑩ 親長 ⑪ 良基 ⑫ 周信
- ⑬ 顕家 ⑭ 実枝 ⑮ 公枝

問9 次の中から、(テ)と(ト)の著作を1つずつ選んで記号で答えなさい。

- ① 『梅松論』 ② 『河海抄』 ③ 『大学章句』 ④ 『職原抄』
- ⑤ 『花鳥余情』 ⑥ 『実語教』 ⑦ 『応安新式』 ⑧ 『釈日本紀』

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

近世、この地には鍋島勝茂が城下町を築き、(ア)の家督を継ぐ形で藩を形成し、以後11代の藩主を出した。1781年には藩主治茂が藩校(イ)を開設、藩士の(ウ)を教授とした。(ウ)は1796年に幕府儒官に任じられ、寛政の三博士のひとりとして(エ)の振興に努めた人物である。1808年(オ)の軍艦フェートン号が、長崎湾内に侵入して薪水、食料を強奪する事件が起きた。この藩は長崎警備役を担当していたため、藩主斉直は百日の謹慎を命じられ、家老と長崎奉行松平康英らが責任をとって切腹した。この事件は、(カ)の異国船打払令(無二念打払令)発令の一要因となったが、一方この藩に軍事力強化の必要性を痛感させ、更に1840年に起きた(キ)の報が入ると国防意識が高揚し、幕末において、この藩が国内最強の軍事力を形成する契機となった。この藩では長崎警備という役目から、書物の輸入や翻訳作業を積極的におこなっており、西洋に関する知識を豊富に蓄積していたことが、その下地となった。

1830年家督を相続した藩主直正は、質素儉約を旨としつつ藩財政の立て直しをはかったが、(ク)はその施策のひとつである。これは、当時一部の地域で(ケ)の販売によって資本を蓄えた商人が地主化していたが、その小作地をいったん藩の支配下におき、地主と小作人にあらためて農地を分給するという施策で、これを次第に藩全体に及ぼそうとしたものである。(ケ)は朝鮮出兵の時に連れ帰った朝鮮人陶工が始めたもので、後に(コ)が赤絵の技法を完成させ、ヨーロッパにも大量に輸出された。(ケ)は積出港の名を冠して呼ばれることも多い。直正はオランダの書物を研究し、1850年国産初の反射炉を建設させた。その結果良質な鉄の入手が可能となり、洋式大砲の鑄造に成功すると、砲台を長崎に設置した。また砲術を習得するため、長崎出身の砲術家で、(サ)郊外の徳丸が原で練兵をおこなった(シ)に藩士を入門させた。(ス)に長崎に来航して条約締結をせまったロシアのプチャーチンは、この砲台を本格的なものとして認識しており、強く警戒していたという。直正は西洋の科学技術獲得のために精錬方を設置、精錬方の(セ)を長崎海軍伝習所に派遣し、また西洋船舶を輸入して、強大な海軍力の保持をめざした。また「からくり儀右衛門」で知られる

技術者(ソ)を招いて、蒸気機関など西洋の技術を研究させた。こうして育成された最先端の科学技術と最強の軍事力が、戊辰戦争で官軍に勝利をもたらすことになった。

直正の治世下、この藩からは幕末から明治にかけて活躍した人材が輩出した。例えば、西南戦争の時に、後に日本赤十字社と改称されることになる(タ)を結成した先述の(セ)。全権伊達宗城と(チ)の間で、(ツ)に締結された日清修好条規の批准書の交換を、全権として2年後に実現させたが、征韓論争に敗れて下野し、後に第1次松方内閣の内相などを務めた(テ)。参議を辞した年の翌1882年に、在野的、自由主義的人材の育成をはかって(ト)を創設し、その後1898年、1914年の2度内閣を組織して、1915年には(ナ)政府に二十一か条の要求をつきつけた(ニ)。維新後に参議、東京府知事などとなり、(ヌ)の天皇の東京行幸による事実上の東京遷都に功績があり、西南戦争では裁判や処刑などの戦後処理にあたり、後に枢密院議長などを歴任した(ネ)。維新後に司法卿、参議として司法の整備に尽力したが、征韓論争に敗れて下野、帰郷後征韓論を主張する不平士族の首領に推されて反乱を起こし、刑死した(ノ)らがいる。

問1 空欄(ア)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 龍造寺氏 ② 高木氏 ③ 菊池氏 ④ 大友氏 ⑤ 少弐氏
⑥ 大内氏

問2 空欄(イ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 弘道館 ② 学習館 ③ 有備館 ④ 時習館 ⑤ 造士館
⑥ 修猷館

問3 空欄(ウ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 岡田寒泉 ② 柴野栗山 ③ 谷秦山 ④ 古賀精里
⑤ 野中兼山 ⑥ 尾藤二洲

問4 空欄(エ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 陽明学 ② 考証学 ③ 古文辞学 ④ 漢学 ⑤ 朱子学
⑥ 古義学

問5 空欄(オ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① アメリカ ② イギリス ③ オランダ ④ フランス
⑤ プロシア ⑥ ロシア

問6 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1817年 ② 1822年 ③ 1825年 ④ 1827年 ⑤ 1830年
⑥ 1832年

問7 空欄(キ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① アヘン戦争 ② 太平天国の乱 ③ 白蓮教徒の乱
④ 洪景来の乱 ⑤ フランスのオランダ併合 ⑥ アロー号事件

問8 空欄(ク)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 分地制限令 ② 社倉法 ③ 囲米の制 ④ 義倉法
⑤ 田畑質流禁止令 ⑥ 均田制

問9 空欄(ケ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 伊万里焼 ② 平戸焼 ③ 楽焼 ④ 有田焼 ⑤ 高取焼
⑥ 薩摩焼

問10 空欄(コ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 李參平 ② 古田織部 ③ 本阿弥光悦 ④ 沈寿官
⑤ 酒井田柿右衛門 ⑥ 小堀遠州

問11 空欄(サ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 大坂 ② 江戸 ③ 横浜 ④ 長崎 ⑤ 京都 ⑥ 水戸

問12 空欄(シ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 高島秋帆 ② 江川太郎左衛門 ③ 佐久間象山
④ 大村益次郎 ⑤ 榎本武揚 ⑥ 小栗忠順

問13 空欄(ス)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1851年 ② 1853年 ③ 1855年 ④ 1857年 ⑤ 1858年
⑥ 1860年

問14 空欄(セ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 江藤新平 ② 高橋至時 ③ 高橋景保 ④ 西村茂樹
⑤ 大木喬任 ⑥ 佐野常民

問15 空欄(ソ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 長与専斎 ② 川崎正蔵 ③ 田中久重 ④ 下瀬雅允
⑤ 大森房吉 ⑥ 桜井錠二

問16 空欄(タ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 博愛社 ② 友愛会 ③ 民友社 ④ 白馬社 ⑤ 自助社
⑥ 愛国社

問17 空欄(チ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 左宗棠 ② 曾国藩 ③ 恭親王 ④ 李鴻章 ⑤ 袁世凱
⑥ 康有為

問18 空欄(ツ)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1869年 ② 1870年 ③ 1871年 ④ 1872年 ⑤ 1873年
⑥ 1874年

問19 空欄(テ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 板垣退助 ② 大隈重信 ③ 寺島宗則 ④ 陸奥宗光
⑤ 青木周蔵 ⑥ 副島種臣

問20 空欄(ト)に当てはまるもっとも適切な語は何か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 専修学校 ② 明治法律学校 ③ 東京専門学校
④ 日本法律学校 ⑤ 東京法学社 ⑥ 哲学館

問21 空欄(ナ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 袁世凱 ② 張学良 ③ 段祺瑞 ④ 蔣介石 ⑤ 張作霖
⑥ 汪兆銘

問22 空欄(ニ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 西園寺公望 ② 大隈重信 ③ 井上円了 ④ 山田顯義
⑤ 小野梓 ⑥ 松方正義

問23 空欄(ヌ)に当てはまるもっとも適切な年は何年か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1868年 ② 1869年 ③ 1870年 ④ 1871年 ⑤ 1872年
⑥ 1873年

問24 空欄(ネ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 片岡健吉 ② 後藤新平 ③ 佐々木高行 ④ 後藤象二郎
⑤ 大木喬任 ⑥ 江藤新平

問25 空欄(ノ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 河野広中 ② 前原一誠 ③ 桐野利秋 ④ 宮崎車之助
⑤ 武市熊吉 ⑥ 江藤新平

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本は日米交渉中、1941年11月のアメリカによる提案^(a)は1931年9月以前の状態への復帰を求める最後通牒と判断し、交渉の打ち切り、米英への開戦を決めた。日本時間の12月8日、日本軍はハワイの真珠湾を攻撃し、そこに停泊していた米艦隊に壊滅的打撃を与えたが、その直前に米政府に手渡すはずの事実上の宣戦布告である交渉打ち切り通告は、清書などに手間取り、駐米日本大使の(ア)が(イ)国務長官にそれを手渡した時にはハワイでの軍事行動は始まっており、米側は、「騙し討ち」とした。また、日本軍は、真珠湾攻撃よりも早く英領(ウ)に攻撃を開始しており、日本政府は、これらを受けて米英蘭に宣戦を布告し、アメリカ政府も対日宣戦を布告し、ここに太平洋戦争が始まった。アメリカ政府は翌1942年、日本と内通する恐れがあるなどの理由で米西海岸に住む日系アメリカ人を米内陸部の強制収容所に移転・収容させるなどした。その後、アメリカ政府が収容者に対する謝罪や補償をはじめて行なったのは、(エ)年のことであった。

太平洋戦争の開戦をうけて、日独伊三国同盟^(b)によってドイツ・イタリアも対米宣戦を布告し、アメリカは、アジア太平洋とヨーロッパの二正面戦争に突入した。

日本軍は、緒戦において勝利し、開戦からの約半年間、東南アジアから南太平洋にかけての広い地域を押さえて、軍政をしいた。日本は当初、戦争を自衛のためのものとしていたが、やがて新たなスローガンが必要となり、「欧米植民地支配からのアジアの解放」とか「大東亜共栄圏」^(c)の建設などを主張するようになった。同じ時期である1942年4月、時の(オ)内閣は、戦争翼賛体制の確立を図って、(カ)年以来の総選挙を実施した。その結果として、大政翼賛会^(d)傘下の翼賛政治体制協議会が推薦する候補が当選者中の大多数を占め、彼らは「翼賛議員」と呼ばれたが、協議会の推薦をうけないで立候補して当局からの選挙干渉に苦心しながらも何とか当選した「非翼賛議員」^(e)も衆議院議員の定数466人中の(キ)数人に達した。

戦局は、1942年(ク)月のミッドウェー海戦で日本が大敗北を喫して逆転

し、日本はそれ以降、劣勢に陥った。そのため、日本は、戦略の再検討を余儀なくされ、翌年には防衛線をいわゆる「絶対国防圏」にまで後退させた。そして、日本は物理的な戦局における劣勢を道義面において挽回すべく、そして占領地域の戦争協力を確保すべく、満州国や中国南京政府、東南アジアのいくつかの地域の^(f)代表者^(g)などを東京に集めて、1943年11月、大東亜会議を開き、「大東亜共栄圏」の結束、「西洋帝国主義からのアジア解放」などを採択した。しかし、東南アジアなどにおいて欧米にとって代わった日本の軍政は、戦争遂行のための物資や労働力調達を最優先し、神社参拝や日本語学習に象徴される「皇民化政策」、土木作業や鉱山労働などへの動員などを現地の人たちに強制した。さらに、現在のシンガポールやマレーシアでは、日本軍が多数の華僑を虐殺したりもした。そのため、東南アジア各地で組織的な抗日運動が展開されるようになった。

優勢な戦局を展開させていたものの、道義面における日本の挑戦に直面した連合国側中の米英中3国は1943年11月、(ケ)で会談し、翌月、「日本帝国主義からのアジア解放」、すなわち日本が日清戦争後に獲得したいくつかの地域の^(h)中国への返還、(コ)の奴隷状態からの解放と「やがて」の独立付与、第1次世界大戦をうけて国際連盟からの委任統治領となっていた(サ)の剥奪など、日本が統治していた地域の処分方針などを採択・宣言した。

日中戦争開始以来続いている中国戦線においては、太平洋戦争開戦後、米中間の協力を防止する作戦、華中・華南間を連絡させる作戦などがとられた。そして、日本軍は、中国側が「(シ)作戦」と呼んだ抗日ゲリラに対する大掃討作戦を実施し、一般の中国人に対しても多大の被害を与えた。さらに、当時の満州のハルビンには、(ス)部隊と呼ばれる細菌戦研究の特殊部隊がおかれ、中国人やロシア人の捕虜に対する人体実験が行なわれた。

1944年7月、マリアナ群島にあるサイパン島が陥落して、「絶対国防圏」の一角が崩れたのをうけて、時の内閣は、その責任をとって総辞職した。そして、後任の首相には陸軍出身の大將(セ)が就き、彼に海軍出身で過去に首相に就いたこともあった(ソ)が海相として協力する陸海軍の連立内閣が成立し、戦局の劣勢がますます深まるという難局に臨むことになった。

問1 文中の空欄(ア)～(ソ)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 空欄(ア)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 出淵勝次 ② 堀内謙介 ③ 斎藤博 ④ 野村吉三郎

(2) 空欄(イ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① ハル ② グルー ③ スティムソン ④ ステティニアス

(3) 空欄(ウ)に入る地域はどこか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① ビルマ ② ニューギニア ③ マレー ④ インド

(4) 空欄(エ)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1986 ② 1987 ③ 1988 ④ 1989

(5) 空欄(オ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 林銑十郎 ② 東条英機 ③ 平沼騏一郎 ④ 近衛文麿

(6) 空欄(カ)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 1936 ② 1937 ③ 1938 ④ 1939

(7) 空欄(キ)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 50 ② 60 ③ 70 ④ 80

(8) 空欄(ク)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 4 ② 5 ③ 6 ④ 7

(9) 空欄(ケ)に入る場所はどこか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① カイロ ② テヘラン ③ ヤルタ ④ カサブランカ

(10) 空欄(コ)に入る地域はどこか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 琉球 ② 対馬 ③ 関東州 ④ 朝鮮

(11) 空欄(サ)に入る地域はどこか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 南洋諸島 ② ソロモン諸島 ③ 先島諸島 ④ 小笠原諸島

(12) 空欄(シ)に入る用語はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 二光 ② 三光 ③ 四光 ④ 五光

(13) 空欄(ス)に入る数字はどれか。もっとも適切なものを、次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 621 ② 631 ③ 721 ④ 731

(14) 空欄(セ)に入る人物は誰か。もっとも適切な人名を、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 鈴木貫太郎 ② 広田弘毅 ③ 小磯国昭 ④ 阿部信行

(15) 空欄(ソ)に入る人物は誰か。もっとも適切なものを、次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 米内光政 ② 吉田善吾 ③ 岡田啓介 ④ 及川古志郎

問2 文中の下線部(a)～(h)に関する次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)の中に入らないものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 仏印からの全面的無条件撤退
② 満州国の否認
③ 日独伊三国同盟の実質的廃棄
④ 日ソ中立条約の実質的廃棄

(2) 下線部(b)の説明として正しいものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 三国中の一国から第三国への攻撃時も互いに援助し合うことを約束した。
② ヨーロッパおよびアジアの「新秩序」における指導的地位を相互に認めた。
③ アメリカを除外する規定があった。
④ ソ連を仮想敵国としていた。

(3) 下線部(c)を1940年から翌1941年までの外相在任時に談話として言ったといわれている人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 松岡洋右 ② 有田八郎 ③ 東郷茂徳 ④ 重光葵

(4) 下線部(d)の説明として誤っているものはどれか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 設立時の首相として総裁に就いたのは、近衛文麿であった。
- ② 1940年に設立された。
- ③ 立憲民政党や立憲政友会などの政党は、すでに1939年末に解党していた。
- ④ 隣組は、これの最末端の協力組織であった。

(5) 下線部(e)の中に入らない者は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 岸信介 ② 芦田均 ③ 尾崎行雄 ④ 鳩山一郎

(6) 下線部(f)の中心的人物は誰か。次の中から1人選んで記号で答えなさい。

- ① 蔣介石 ② 張景恵 ③ 周仏海 ④ 汪兆銘

(7) 下線部(g)の中に入らない地域はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① タイ ② ビルマ ③ ジャワ ④ フィリピン

(8) 下線部(h)の中に入らない地域はどこか。次の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ① 澎湖諸島 ② 海南島 ③ 台湾 ④ 満州

